



諏訪之瀬島小・中学校
祝 本校開校2周年
分校86年の歴史と伝統を大切に 2016年本校として開校

すわのせしあわせ学校だより

明朗 自主 健康 根性 (中学校校訓)
やさしく かしく たくましく(小学校校訓)

あいさつ そろえる諏訪之瀬っ子

諏訪之瀬島小・中学校
平成29年度11月号

学校の教育活動が少しずつ変化します!

校長 吉永久志

平成32年(2020年)といえば、東京オリンピックが開催される年として、準備が進められていますが、この年は、学校にも大きな変化をもたらす年でもあります。学校の教育活動は、学習指導要領(教育活動の基本となる方針を示したもの)の趣旨やねらいに沿って進められていますが、その学習指導要領が平成32年度(中学校は、平成33年度から)から改訂され、新たな方針のもとで教育活動が進められていきます。

さて、平成32年度の完全実施はまだ先ですが、平成30年度から「前倒し」や「移行」という形で道徳の教科化、小5・6年の外国語学習、小3・4年の外国語活動がスタートします。

道徳では、「特別の教科 道徳」として、国語・社会・算数・理科等と同じように教科として扱われるようになり、子どもたちの道徳性に係わる成長の様子が通知表等に記載されることとなります。また、これまで副読本を使用していましたが、教科書を使用するようになります。

小5・6年では、「聞くこと」「話すこと」を中心にしてきた外国語活動から外国語科に移行し、「読むこと」「書くこと」も重視されるようになります。さらに、これまで小5・6年で行われていた「聞くこと」「話すこと」を中心にした外国語活動が小3・4年から実施されることとなります。

上記のように今後2~3年で、学校の授業や教育活動も変化していきます。10月23日(月)には、給食フェスタ、11月1日(水)2日(木)7日(火)は、県民週間期間の学校自由参観日になります。また、11月4日(土)は文化祭です。この機会に多くの方に学校の様子を見ていただき、現在の学校の取り組みや今後の変化への対応等についてご意見・ご感想等をいただけたら幸いです。

予測不能な時代が到来するといわれる昨今、本校の子どもたちには、自らの行動を見直し、他者と協力しながら、それぞれの課題に果敢に立ち向かい、人生を逞しく切り開いていく力を身につけて欲しいと願っています。

子育てのことば・・・家庭学習のポイント2

「家庭学習の習慣は、無理のない確かな計画から・・・。」
*家庭学習等の計画を立てるときは、生活パターンを考慮して、無理のない計画を立てることが継続の秘訣です。

10月 スワノセシアワセ写真館



水源地清掃

トカラ列島島めぐりマラソン大会



10月も盛りだくさんでした。弁当型給食は調理員の愛情一杯お弁当を木陰でみんなで食べました。生徒会長選は12月号で紹介します。23日の給食フェスタも楽しみですね。11月も楽しみ!

2017年 11月の学校行事(予定)

- 1日(水) 文化祭予行
 - 2日(木) 学校関係者委員会
 - 4日(土) 第2回文化祭
 - 6日(月) 文化祭振替休日
 - 14日~15日 ALT来校(サマンサ先生)
 - 18日(土) 土曜授業
 - 20日~22日 中学生期末テスト*13日から部活動停止
 - 23日(木) 勤労感謝の日 ノーメディアデー
 - 25日(土) 社会教育学級(ソフトボール教室)
 - 29日(水) 駅伝大会試走(予備日:30日)
- ** 図画作品展展示期間→11月7日~13日 自由観覧

地域が育む

「かごしまの教育」
県民参観週間です。

期間: 11月1日~7日
文化祭 11月4日(土)
13時~16時 体育館



日高広翔さん作品



金森七海さん作品



秋庭吐火羅さん作品

「地域が先生 心はずむ ぼくらの学び」
優秀賞 山中悠暉さん標語作品

ALTのサマンサ先生!!

今年度2回目の来校でした。折り返し便にも関わらず来てくれたことに子どもたちも大喜びでした。来年度からスタートする小学部の外国語活動・外国語科基本は「聞くこと」「話すこと(やりとり)」「話すこと(発表)」サマンサ先生ありがとうございました。



後記 「クリップと諏訪之瀬島模層図」

さて、今週の出来事、ちり箱にゴミを捨てに行った生徒が「クリップ3つに輪ゴムが一つ落ちていました」と報告してくれました。小さき道具もおろそかにしない「物を大事にする」=もったいない精神が育っていることに感動しました。火山島外脱出訓練に因んで「朝のつどい」で諏訪之瀬島模層図をもとに話をしました。改めて精巧に制作された卒業記念品の素晴らしさに感動しました。学校の宝です。